

きらめき朝日

令和5年4月21日号

校長 横井 真人

桜前線の中で47回目の入学式

4月7日（金）に令和5年度第47回入学式が新入生、保護者、御来賓、教職員、在校生の出席で予定通り行われました。

新入生代表の挨拶

春の色が日増しに濃くなり、爽やかな気持ちでいっぱい今日、僕たちは朝日中学校に入学します。

三月まではそれぞれの小学校で自分の力を高めてきました。ぼくは、一つの見方や考え方にとらわれず、多様な見方で考える力がついたと思います。それは常に友達と考えを出し合いながら勉強したり、総合でたくさんの地域の人と関わり合っただけでふるさとの人々の思いを感じ、自分にできることを考えたりしたからです。人と関わり合い、思いを伝えあいながら、自分の学びを広げたり深めたりする面白さを積み重ねてきました。

そんな僕たちも、今日からいよいよ中学生です。中学校生活は、勉強が難しくなり、部活との両立も大変だと聞きました。

正直、不安もありますが、関わりが広がることを考えるとワクワクします。また、やさしく、温かく僕たちを見守り、困ったときには、迷わず助けてくださる先輩方や先生方がそばにいてくださると思うととても心強いです。僕たちをいつも励まし、応援してくれる家族への感謝も忘れずに、充実した中学校生活を送りたいです。

ふるさとを愛し、幸求め、ひたむきに生き抜く朝日中生に一日も早く近づけるように頑張ります。



2・3年代表の歓迎の挨拶

暖かい春の日差しに包まれ、頬をなでる風も心地よく感じられる季節となりました。本日、この朝日中学校で新たな一歩を踏み出す三十六名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私達は皆さんとともに学校生活を送れることを心待ちにしていました。在校生一同、心より歓迎いたします。

真新しい制服に身を包み、皆さんはこれから始まる新たな中学校生活に夢や希望を膨らませていることと思います。それと同時に、慣れない環境や仲間との生活に、緊張も高まっているのではないのでしょうか？ 私も二年前、皆さんと同じように、期待と不安で胸がいっぱい

で、緊張しながら入学式を迎えました。皆さんより少しだけ早く中学生になった私が、これからお話しすることが、少しでも皆さんの気持ちを和らげ、充実した中学校生活のヒントになればいいなと思います。

私が中学校生活において大切だと感じることは、「人それぞれ考えが違う」ということを受け入れることです。当たり前のことですが、意外と難しいことでもあります。自分がとても楽しみにしていることも、ある人は辛いと考えているかもしれません。些細な考え方の違いを認め合うことができないと、友達との関係が悪くなったり、活動がうまくいけなくなったりしてしまいます。

考えが違うこと、いろんな意見があっても当然ということを受け入れながら、みんなで考えを練り上げていくことで、仲間と共に楽しい時間を共有できるはずですよ。ぜひ、みなさんも、自分の考えを仲間と伝え合い、充実した中学校生活を送っていきましょう。

さて、朝日中学校は皆さんも知っての通り人数の少ない小規模校です。だからこそ学年の幅を超えた交流ができ、そこから堅い絆が育まれます。

そこで、今年度の朝日中学校生徒会は、次の三つの重点、「あいさつ運動、ボランティア活動、学年を超えての交流」に力を入れて取り組んでいきます。あいさつ運動は、どこでも誰にでも自分から大きな声であいさつができることを目指して活動していきます。ボランティア活動はアルミ缶を回収したり、地域の福祉施設に出向き、施設の方のお手伝いや利用者さんとの交流をしたりします。そして、学年を超えての交流としては、トーキングキャンペーンと題し、今年度から本格的な活動を始めていきます。私達もとてもわくわくしています。

中学校の三年間はあっという間に過ぎていきます。夢中になれることや目標を持ち、自分から積極的に行動してほしいと思います。みなさんのこれからの中学校生活、多くのことを学び、経験して、実りある三年間になりますように。

一緒に朝日中の新たなページを作っていきましょう。



<転入者紹介>

今年度の人事異動により、新たに朝日中学校でお世話になる教職員を紹介します。生徒と共に全力で頑張りますのでよろしくお願いいたします。

氏名	教科等	前任校等
○横井 真人	校長	河北町立河北中学校
○森 加代子	音楽	東根市立大富中学校
○金澤 ひかり	国語	寒河江市立陵南中学校
○阿部 はるな	国語	大学院在学中
○渡辺 久美	美術	白鷹町より
○阿部 龍斗	学習生活指導員	宮宿小学校
○滝川 芳巳	用務員	朝日町立大谷小学校

